

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		051701		交通安全教育推進事業		担当部課	部課コード	051700	2998-9140
事業コード		051701		交通安全教育推進事業		交通安全課			
開始年度		47		年度		終了年度	年度		
事業の種別		自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		根拠法令	
分野別計画・指針		所沢市交通安全計画						交通安全対策基本法 所沢市交通指導員設置規程	
関連・類似事業									
総合計画の体系		章 安心・安全		節 交通安全		基本方針		交通安全意識の普及啓発	
事業開始の背景		昭和30年に入り、日本は高度経済成長期を迎え車社会が到来した。このことに伴い全国で交通事故が多発した。そのため、昭和45年6月に交通安全対策基本法が制定され、これを受けて所沢市では、特に交通弱者といわれる児童等歩行者の交通安全を確保することを目的として、交通安全教室が実施されるようになった。特に、所沢市交通指導員設置規程を設けた昭和47年4月からは交通指導員による、通学路における児童の立哨指導及び学校等での交通安全教室を行っている。							
事業の目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)		交通事故に遭う確率が高い、幼児、児童及び高齢者に対して交通安全教室等を実施することによって、交通事故を未然に防ぎ、減少させることを目的とする。							
対象(誰を、何を対象としているのか)		園児を含む就学前の幼児・小学生・高齢者(65才以上)		対象数	単位	平成 26 年度	112,085	人	
						平成 27 年度	114,669	人	
事業の具体的な内容及び実施方法		<p>保育園・幼稚園・小学校等からの依頼に基づき、交通指導員や警察官が講師となつての交通安全教室等の実施。</p> <p>高齢者自転車運転免許の実施。</p> <p>市内の小学校(32校)の通学路の危険箇所等に交通指導員を配置し、児童への交通安全について立哨指導を行っている。</p> <p>福祉施設での交通啓発活動</p>							
経費		会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
		予算現額		52,352	51,968	50,845			
		決算(見込み含む)		49,010	49,038				
		(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(48.30 人)	(0.00 人)	(44.10 人)	(0.20 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
		正規職員人件費		1.42 人	12,101	1.35 人	11,691		
		事業費合計		61,111	60,729				
		財源内訳	一般財源	61,111	60,729	50,845			
			国・県支出金						
			その他()						
実績		項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
		活動実績	参加人数	総参加人数	人	25,641	25,867	25,900	30,000
			交通安全教室開催回数	開催回数	回	84	88	90	95
			高齢者・子供自転車運転免許	開催回数	回	24	25	27	35
成果		項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
		成果指標	交通安全教室及び高齢者・子供自転車運転免許の開催回数	回	目標値	130	130	130	130
					実績	108.0	113.0	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」 拡大図る	<input type="checkbox"/> 「実績」 縮小図る
		目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています	%	達成率	83	87	どちらかをチェックしてください	
改善点		(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
		ホームページ等で交通安全教室等を掲載し、周知を図るとともに、申請書の様式も掲載し、事務手続きの軽減を図った。 自転車に安全に運転するための自転車免許の実施回数が増え、交通安全教室の参加人数も25,641人から25,867人に増加した。			所沢市の交通事故の死傷者として、高齢者と自転車によるものが増加しており、これらを改善することが目標達成には必要である。今後も高齢者と自転車を対象とした交通安全教室等の実施が必要だと考えられる。				
評価		<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了		事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		理由		
		方向後の		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		理由		
				(1)平成28年度に取り組んでいる状況		(2)今後の方向性			
				中学生の自転車事故が多いことから、今年度、柳瀬中学校において、スクエアード・ストリート教育技法による交通安全教室を行った。		現在実施している交通安全教室等のさらなる工夫や改善及び新教育技法等の導入などについて検討していく。			
		評価日	H28.7.26	評価者職氏名	交通安全課長 田中 政美				
環境影響		有益な環境影響	5-2安心な都市空間の整備		有害な環境影響を及ぼす原因活動	啓発チラシ配布		規制を受ける環境法令等	無
								緊急事態	無